

「優先貸付契約」 岐阜信金が締結

信金中金共同幹事
春日井の整備事業

岐阜信用金庫は7日、愛
知県春日井市が実施する

「西部地区新調理場整備・
運営事業」に対し、信金中
央金庫と共同幹事として、
総額14億9千万円のプロジ
ェクトファイナンスを組成

し、優先貸付契約を締結し
た、と発表した。岐阜信金、
東濃信用金庫、瀬戸信用金
庫、東春信用金庫が融資に
参加する。岐阜信金は事務
代理人(エージェント)も
担う。

老朽化した二つの学校給
食調理場を統合し新たな調
理場を整備、運営するPFI
(民間資金活用による社
会資本整備)事業。事業期
間は2026年3月から44
年3月までで、契約金額は
約112億円。実施事業者
はメーキューやTSUCHI
IYAなどが出資する特別
目的会社(SPC)「春日
井西部学校給食サポート」。